

令和3年度予算から見る 美祢市のすがた

若者・女性・地域がかがやき こどもの笑い声が響く
「誇れる郷土・秋吉台のまち」

本市の財政事情と予算編成の方針

本市を取り巻く状況は、少子高齢化が進展するなか、国勢調査人口が減少し、歳入の約3割を占める普通交付税において大幅な減少が見込まれる一方で、行政として、新型コロナウイルスワクチンの接種に係る対応や、社会経済活動の抑制により影響を受けている市民に対する支援のほか、地域社会や行政におけるデジタル化の取組等が求められています。

そのようななか、令和3年度予算では、コロナ禍においても、令和2年度からスタートした第二次美祢市総合計画の目指すべき将来像に向かって着実に前進できるよう、これまでの取組を見直しするとともに、新型コロナウイルス感染症対策やデジタル化推進に係る予算等を計上し、持続・発展可能なまちづくりに向けた予算編成としました。

また、3年ぶりの通年予算として、「安心・安全を実感する美祢市を創る」「美祢市の資源を活かし、新たな活力を創る」「次世代を応援する美祢市を創る」「ひとつになれる美祢市を創る」とした「四つのまちづくりの約束」を具現化した事業も予算に計上したところです。

今後、本市では、市役所本庁舎の建て替えなど、施設の更新事業が続きますが、美祢市の将来を見据えて、長期的、計画的な財政運営の下、市民の福祉増進を図ってまいります。

令和3年度予算の概要

行政サービスの提供など、市が1年間事業を行うにあたり、収入として入ってくる金額と支出する金額を見積もったものです。市では事業を行うにあたり、事業の内容に応じて大きく「一般会計」、「特別会計」、「企業会計」の3つの会計に分けて事業を行っています。

令和3年度の予算（全会計）は、314億2,342.8万円です。

一般会計 160億1,800万円

（前年度 167億400万円 4.1%減）

昨年度は「骨格予算」として編成しましたが、消防庁舎等、大規模な継続事業の完了などの影響により、予算額は減少となりました。

特別会計 72億42.2万円

（前年度 71億4,044.4万円 0.8%増）

国民健康保険事業特別会計	32億584.8万円
環境衛生事業特別会計	1億179.0万円
住宅資金貸付事業特別会計	98.4万円
介護保険事業特別会計	33億9,962.2万円
後期高齢者医療事業特別会計	4億9,217.8万円

企業会計 82億500.6万円

（前年度 81億7,373.1万円 0.4%増）

水道事業会計	14億2,823.6万円
病院等事業会計	48億1,740.8万円
下水道事業会計	13億3,268.7万円
観光事業会計	6億2,667.5万円

用語解説

「一般会計」

市民に身近な福祉、建設、消防、教育など行政の基本的な事業経費を計上した会計です。

用語解説

「特別会計」

特定の事業の経理を明確にするために、一般会計とは別に設ける会計です。

用語解説

「企業会計」

地方公営企業法の規定を適用して独立採算で行う事業の会計です。

令和3年度の美祢市一般会計予算のより詳しい内容など、財政状況資料を市のホームページ(<https://www2.city.mine.lg.jp>)で見ることができます。
お問い合わせは、美祢市総務企画部行政経営課 TEL:0837-52-5226 E-mail: gyouseikeiei@city.mine.lg.jp まで

令和3年度に取り組み主な事業

若者・女性・地域がかがやき こどもの笑い声が響く「誇れる郷土・秋吉台のまち」

秋吉台の魅力を活かし、みんなの力で創り出す！「観光・産業 共創CITY」

秋吉台を活かした 観光によるまちづくり

秋吉台山焼き事業	10,337千円
ジオパーク推進事業	28,701千円
ジオパーク拠点施設整備推進事業	20,916千円

秋吉台の恵み、 資源を活かしたまちづくり

ミネコレクションプロモーション事業	4,355千円
六次産業化振興推進事業	700千円
地域ブランド化推進事業	1,200千円

発信と交流、 関係力強化によるまちづくり

ビジネスマッチング支援事業	1,000千円
美祢ランタンナイトフェスティバル開催事業	6,500千円
ワーケーション導入支援事業	2,500千円

防災アプリ運用事業	1,925千円
携帯電話通信網を利用したシステム整備事業	13,200千円
地域情報化推進事業	8,345千円
美東地域情報通信基盤整備推進事業	63,702千円
妊産婦・小児オンライン健康医療相談事業	2,092千円
コワーキング推進事業	6,270千円
ICT教育推進事業	5,010千円
個別最適化学習推進事業（小中学校）	9,089千円

地域デジタル社会の推進109,633千円

新型コロナウイルス感染症対策485,425千円

地域外来・検査センター運営事業	16,230千円
みね健幸百寿プロジェクト推進事業	15,260千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業	136,684千円
コロナに負けない農業経営加速化事業	29,402千円
プレミアム付商品券事業	49,837千円
美祢がんばる企業応援事業	5,000千円
がんばる企業応援資金融資事業	213,441千円
住宅リフォーム助成事業	5,000千円
地域観光消費拡大事業	7,500千円
成人式運営事業	779千円
図書館システム更新事業	6,292千円

市の宝となる「ひとの育成」

病児保育施設運営事業	9,075千円
特別支援教育推進事業	6,986千円
公設塾設置運営事業	11,275千円
美祢魅力発掘隊設置事業（公設塾）	14,628千円
スクールサポートスタッフ配置事業	7,963千円
みね型地域連携教育推進事業	471千円
学校図書館充実事業	2,867千円
MINEグローバル人財育成推進事業	2,034千円
美祢ジオパーク学習推進事業	898千円
生きた英語力育成推進事業	26,388千円
小学校特別支援学級支援事業	5,998千円
小学校学級支援補助員活用事業	11,134千円
小学校通学支援事業	39,586千円
中学校特別支援学級支援事業	2,999千円
中学校学級支援補助員活用事業	1,856千円
中学校通学支援事業	33,274千円
図書館整備基本計画策定事業	3,080千円
市民大学公開講座事業	1,363千円
オリンピック聖火リレー実施事業	3,293千円
給食調理場管理運営事業	130,369千円
給食センター整備事業	4,730千円

安全・安心な「まちづくり」

洪水ハザードマップ作成事業	8,272千円
空き家活用推進事業	16,873千円
美祢JUI促進事業	2,389千円
住宅取得促進事業	18,637千円
結婚・新婚生活支援事業	2,450千円
ジオタク運行事業	37,335千円
JR美祢線利用促進事業	2,450千円
包括的支援体制構築事業	18,489千円
障害者計画策定事業	3,135千円
配食サービス事業	344千円
介護福祉士等資格取得費補助事業	1,222千円
こども医療助成事業	36,172千円
看護師等奨学金貸付事業	7,680千円
予防接種事業	94,914千円
妊産婦健康診査事業	10,557千円
幼児健康診査事業	2,645千円
育児等健康支援事業	1,989千円
不妊治療助成事業	2,580千円
墓地管理運営事業	25,158千円
地域循環共生圏構築検討事業	2,923千円
廃棄物リサイクル推進事業	138,384千円
カルストクリーンセンター運営事業	147,029千円
衛生センター整備事業	1,645千円
団体営農地防災事業	69,802千円
河川維持事業	49,000千円
都市・地域拠点活性化推進事業	1,542千円
空家等対策事業	18,245千円
水槽付消防ポンプ自動車整備事業	50,081千円

強みを活かした「産業の振興」

人財・企業育成活性化事業	6,182千円
生涯現役促進地域連携協議会運営事業	500千円
経営所得安定対策推進事業	13,008千円
認定農業者生産振興支援事業	3,000千円
農業次世代人材投資事業	9,850千円
はじめてみ〜ね農業応援事業	8,037千円
新規就農者定着促進事業	7,000千円
新規就業者等産地拡大推進事業	7,534千円
集落営農法人連合体形成加速化事業	9,174千円
林業担い手育成対策事業	4,600千円
美しい山づくり事業	8,059千円
森林環境整備事業	38,956千円
森林整備推進事業	12,000千円
小規模林道事業	10,550千円
有害鳥獣捕獲奨励事業	23,253千円
有害鳥獣被害防止対策事業	37,607千円
美祢あきない活性化応援事業	1,520千円
元気みね未来創造事業	900千円
東京圏移住支援補助事業	1,000千円
道の駅活用促進事業	72,561千円
美祢魅力発掘隊設置事業（商工業）	5,850千円
地方創生連携協力事業	1,122千円
企業誘致推進事業	4,806千円

「魅力の創出・交流」の拡大

広報誌作成委託事業	6,224千円
みね桜まつり開催事業	2,000千円
観光地域づくり支援事業	20,300千円
スポーツイベント開催事業	13,900千円
長登銅山跡地整備事業	4,592千円
秋吉台等保全管理計画策定事業	3,193千円
秋芳洞照明植生対策事業	4,315千円
山口大学秋吉台アカデミックセンター運営支援事業	3,000千円
美祢魅力発掘隊設置事業（ジオパーク）	3,920千円

市行財政改革の推進

会議録作成支援システム導入事業	1,277千円	本庁舎整備事業	184千円	協働のまちづくり推進事業	7,955千円
障害者雇用推進事業	13,083千円	美東総合支所整備事業	62,708千円	美祢魅力発掘隊設置事業	15,232千円
やまぐち自治体クラウド運用事業	59,937千円	秋芳総合支所整備事業	138,177千円	駅舎地域交流ステーション事業	4,265千円
会計事務効率化事業	150千円	ふるさと美祢応援寄付金事業	1,304千円	改正戸籍法対応事業	660千円

市民一人あたりにすると

一般会計の予算を市民一人あたりにすると約69万円になり、市民生活の向上や地域経済の活性化など、いろいろな施策に取り組んでいます。 ※令和3年3月31日時点の住基人口(23,140人)を基に算出しています。



福祉の充実に
19.2万円



教育・文化の振興に
6.0万円



産業の振興に
7.2万円



環境・衛生の向上に
10.5万円



道路・公園・住宅・まちづくりに
6.0万円



消防・救急に
2.8万円



市役所等の運営に
10.3万円



災害の復旧に 0.1万円



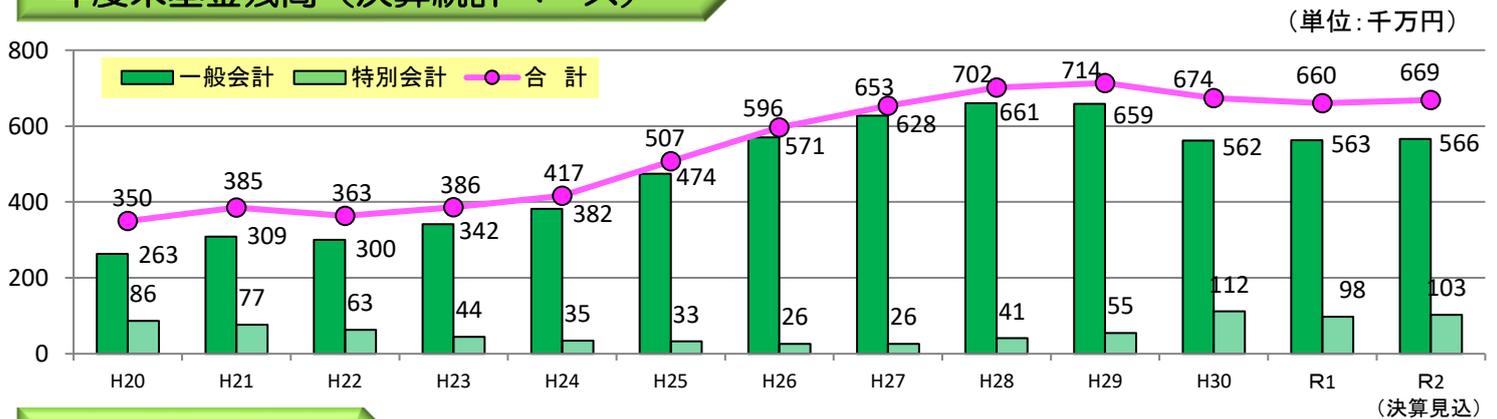
市債の返還に 7.1万円

行財政運営の強化

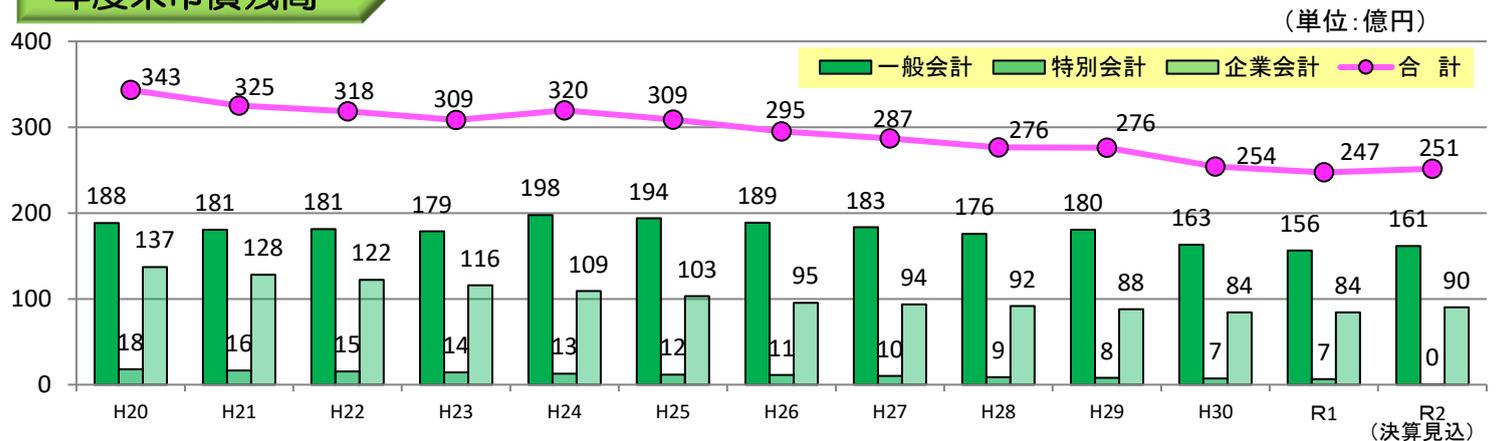
平成30年度に、これまでに借り入れた市債のうち地方交付税による補てんの無い市債について、減債基金を活用し繰り上げて償還したため基金残高が減少しましたが、市民の皆様や市議会のご理解、ご協力もあり、合併後、本年3月末までの間に、市の貯金である基金は約32億円増加し、市の借金である市債は約92億円減らすことができました。

しかしながら、地方公共団体を取り巻く財政事情は依然として厳しい状況下にあります。引き続き財政健全化に努め、本来の行政サービスを滞りなく提供しつつ、本市にとって必要な施策を確実に進めてまいります。

年度末基金残高（決算統計ベース）

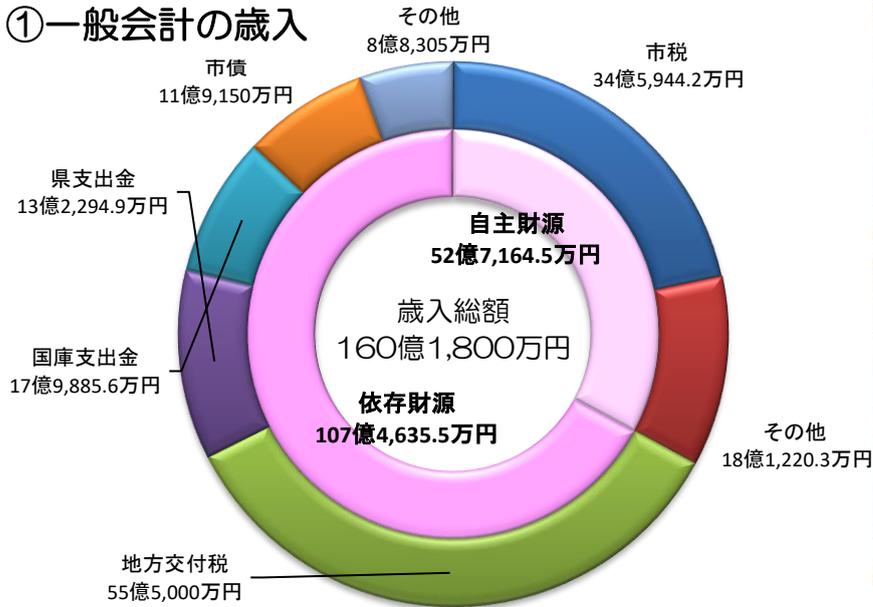


年度末市債残高



収入と支出について

①一般会計の歳入



用語解説

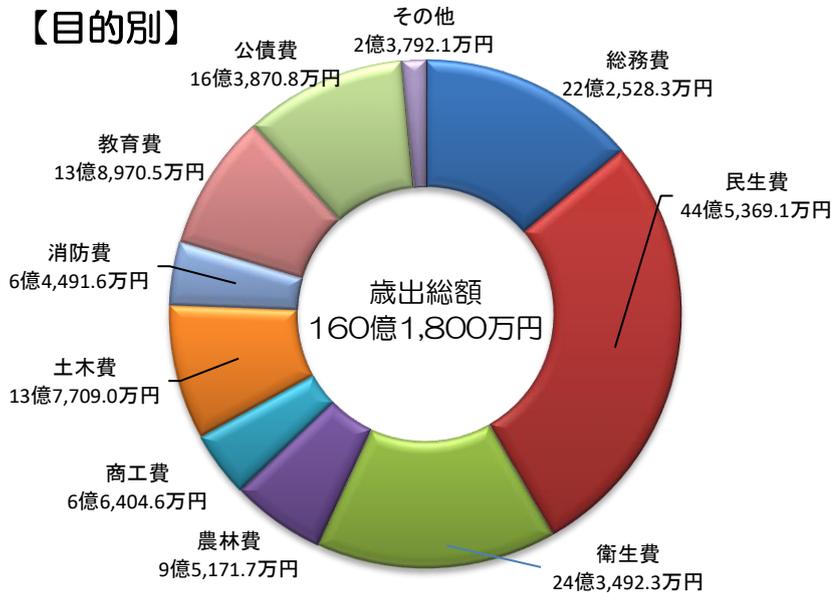
自主財源…市税や負担金、使用料、寄付金など市が自主的に収入できる財源です。
依存財源…地方交付税や国庫支出金など、国や県などから市へ配分される財源です。

用語解説

地方交付税…国の所得税、法人税、酒税などの一部を地方公共団体の財政需要に応じて一定の基準に基づき国から交付されるものです。
市債…道路や学校など長期間使用する施設建設の財源として市が借り入れる借入金です。毎年度一定額を返済することで市の財政負担を平準化します。

②一般会計の歳出

【目的別】

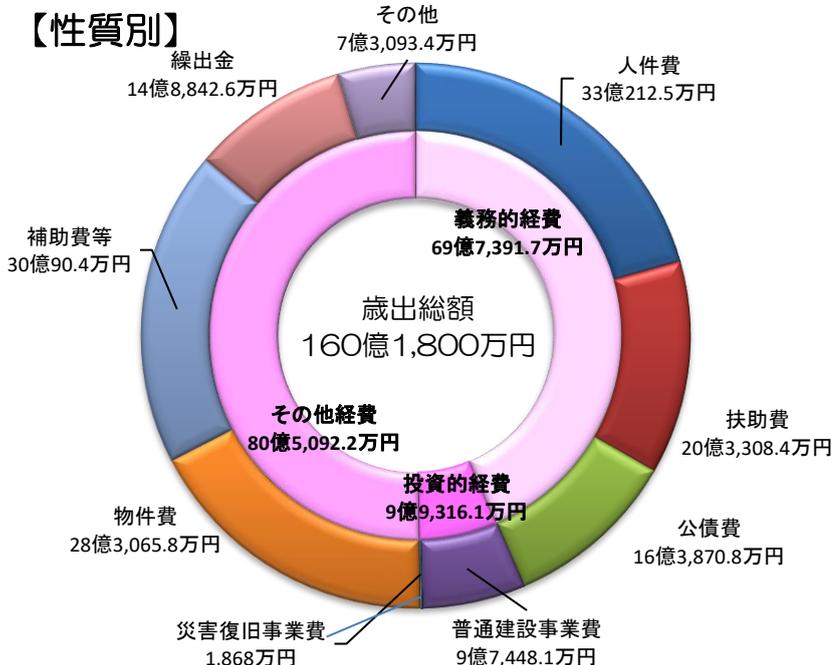


用語解説

総務費…地域活性化対策や庁舎維持管理、電算システムの管理などに使うお金です。
民生費…社会福祉や児童福祉、生活保護など福祉事業に使うお金です。
衛生費…健康診断やごみ処理など、市民の健康維持や生活環境向上に使うお金です。
農林費…農業委員会の事務や、農業、林業、畜産などの振興に使うお金です。
商工費…商工業や観光の振興などに使うお金です。
土木費…市道の新設や維持補修、市営住宅の整備、公園の管理などに使うお金です。
消防費…救急搬送や火災、災害救助などに対応するために使うお金です。
教育費…小中学校での学校教育や社会教育、公民館活動、体育施設の維持管理などに使うお金です。
公債費…借入金の元金返済や利子の支払いに使うお金です。

③一般会計の歳出

【性質別】



用語解説

義務的経費…支出が法的に義務付けられており、任意に節減できない経費です。
投資的経費…道路や公園、公共施設などの社会資本を整備することに支出する経費です。

用語解説

人件費…職員給与や議員、各種委員の報酬などの費用です。
扶助費…福祉事業や子育て支援のための費用です。
普通建設事業費…道路や橋、学校などの社会資本を整備する費用です。
災害復旧事業費…大雨や暴風により被災した道路や河川、農業用施設を復旧する費用です。
補助費等…補助金や負担金などの費用です。
物件費…施設の管理委託料や賃金、光熱水費、機器借上料などの費用です。
繰出金…特別会計などへ支出する費用です。